



府中市立府中第六中学校

令和8年1月30日第9号

六中だより

～学校教育目標～
“学力と情操”
“健康と忍耐力”
“勤労と責任”

新たな季節への歩み

校長 佐藤 光宏

厳しい寒さが続く中にも、ふとした瞬間に春の兆しを感じられる季節となりました。校庭の木々にも新しい芽吹き準備が進み、校内には静かなながらも確かな活気が満ちてきています。生徒たちは、それぞれがこの1年間の歩みを振り返り、次のステージに向けて気持ちを整え始めています。こうした姿を見るたびに、本校が掲げる『学力と情操』『健康と忍耐力』『勤労と責任』という教育目標が、日々の生活の中で確実に息づいていることを実感します。



1月は、年度の総括にふさわしい、大切な節目の月です。3年生にとっては、自らの進路を切り拓くための重要な時間であり、これまでの学習の積み重ねを自信に変えて入試へと臨んでいく時期です。教室では真剣な面持ちで問題に向き合い、時には互いに励まし合いながら、自らの可能性をさらに広げようと努力する姿が見られます。こうした3年生の姿は、在校生にとっても大きな刺激となり、学校全体の雰囲気を引き締めてくれています。

一方、1・2年生は、今年度の学習成果を確かなものにし、次の学年へスムーズに進むための準備期間を迎えています。授業中の発言や提出物への取り組み、清掃活動への参加など、日常のさまざまな場面で自発的な行動が増えてきたことは、大変喜ばしい成長です。ボランティア落ち葉掃きにおいても、多くの生徒が積極的に参加し、学校環境を整えることに力を発揮してくれました。こうした実践は、学校を支える一員としての自覚を育てるだけでなく、地域の皆様からも温かい評価をいただいております。

また、今学期は授業の充実を図る取り組みも進んでおり、各教科での発展的な学習、双方向型の授業、ICT機器を活用した学びなど、生徒が主体的に考え行動する機会が増えています。道徳授業地区公開講座においても、府中囃子連車返支部の皆さまのご協力により地域の文化や伝統に触れる活動を通して、生徒たちの価値観や社会性がより豊かに育まれている機会となりました。このような学びは、今後生徒たちがより広い世界に踏み出す際の確かな土台となると思っています。

◆1月の生活目標



◆落ち葉掃き

12月15日から23日までの昼休み、ボランティアを募り、校内および学校周辺の落ち葉掃きを実施しました。多くの生徒が協力してくれたおかげで、落ち葉はすぐにきれいに片付けました。特に職員玄関周辺に大量に積もっていた銀杏の木の落ち葉がなくなり、見違えるほど美しい環境となりました。



◆生徒たちの活躍

2学期終業式および3学期始業式で表彰された生徒たちです。

○令和7年度 税の標語

優秀賞：3年女子「消費税 国民の未来 作ろう税！」 佳作：3年女子「所得税 働き納める 努力の証」

○令和7年度 全国中学生人権作文コンテスト 東京都大会

特別優秀賞 日本航空株式会社賞 1年男子

○令和7年度 府中市小・中学生人権作文

優秀賞 1年男子 1年女子 3名

2年男子 2名 2年女子 4名

○野球部 第九ブロック 冬季大会 優勝

○全国学生書道展 半紙の部

奨励賞 1年女子 2年男子



◆道徳授業地区公開講座

1月17日に道徳授業公開講座を実施し、第3校時に道徳の授業を公開しました。今回は全学年を対象に「府中囃子」を題材とした道徳授業を行いました。今年度は、授業の導入として府中囃子連車返支部の皆様による実演を鑑賞する機会を設けました。実演者の中には在校生もあり、会場は大いに盛り上がりました。本物に触れる貴重な経験により、生徒たちの感性が大きく刺激された様子が見受けられました。

